

## 事務事業・業務見直し行動計画

所 管 名	水道課	課 長 名	元山信吉
事務事業名	水質検査に係る採水業務		
業務改善方策	外部化の推進	<input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理者 <input type="checkbox"/> 民営化・民間移譲 <input type="checkbox"/> 補助制度 <input type="checkbox"/> 人材派遣 <input type="checkbox"/> 臨時・嘱託	
	業務の効率化	<input type="checkbox"/> 内容 ( )	
	業務の簡素化	<input type="checkbox"/> 共同 <input type="checkbox"/> 集約 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> その他 ( )	
	組織の見直し	<input type="checkbox"/> 新たな部署 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> その他 ( )	
取り組み内容	<p>(現状) 各簡易水道ごとに、年間20回の浄水・原水で水質検査用の採水をおこなっている。1回につき本庁・2支所合わせて、10名が約3時間を要している。</p> <p>(方針) 水道施設の維持管理業務を現在受託している、事業者が水源の位置も把握しているので、同時に行うことで衛生管理の経費も少なくて済む。</p>		
実施時期	平成23年10月	関連事務	水道施設維持管理業務
見直し人員	所属職員数	11	見直し人件費 600時間×3,360円 = 2,016,000円 <small>(内容について具体的に記載のこと。)</small> <small>注) 時間単価は、平成20年度水道職員平均単価。</small>
	見直業務人役	0.296	
実施効果		金額(千円)	内容
	実施に伴う削減額	2,066	50,000円(ガソリン代)
	実施に伴う経費( の(56)%に相当)	1,152	<small>所要経費 1,920円/時間×600時間 = 1,152,000円</small> <small>時間単価は、最低賃金(628円)と町の平均単価(3,211円)との差額の2分の1を加算</small>
	実施に伴う効果額( - )	914	

### 【実施に向けた年度別計画】

実施項目	H 2 2	H 2 3	H 2 4	H 2 5	H 2 6
業務問題の解決及び業者選定・決定					
見直し実施					

課題・問題点	<p>水質検査時に、職員が合わせて水道施設の管理状況の把握をしていたが今後どうするか。</p> <p>受託事業者が現在の従業員で対応できるのか。</p>
--------	--